

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 465

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センター「あさやけ」	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東1階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ鷹の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



何とんでもないわいわいバザールのメインは衣類売り場です。たくさんの方に品物を提供していただき、たくさんの方に買って頂きました。感謝一杯です。ありがとうございました。

2018 KODAIRA わいわいバザール

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



あんず班の職人

鈴木 由里さん

(あさやけ作業所)



先日京都で開催されたきょうされん全国大会に参加してきました。日本が障害者権利条約に批准して五年を迎えるということもあり、全国大会でもメインのテーマとして扱われていました。一日目の国際シンポジウムでは条約の誕生に携わったドン・マッケイ氏とマリア・ソリダート氏から条約誕生までの経過やこれから求められることについてお話ししていただきました。なかでも、この条約がなくても良い社会こそが理想の社会であるという内容

きょうされん全国大会に参加して
あさやけ第二作業所
高橋 ひかり

の生活の中で私たちが当たり前のように自分で決めていることも、障害があることで当たり前ではなくなってしまう場合があります。分科会ではグループホームで生活する方やその周りでサポートする職員の方からお話を聞いて、「その人がその人らしく生きていくためにはどうしたらいいのか」ということを本人と一緒に悩み考えること、そしてそのプロセスの大切さを改めて感じました。

私があさやけ第二作業所の職員となって半年が過ぎました。第二のメンバーは作業所という同じ場を共有していますが、一人ひとりがそれぞれ違った生活をしていきます。一人暮らし、家族と同居、グループホームでの生活など住まいはもちろん、毎日通所している方もいれば、曜日を決めて週に数日といったように作業所の利用の仕方も異なっています。ときわ会職員として、一人ひとりがつて当たり前だという意識を忘れず、メンバーがその人らしく生きていくためにどんなことができるのか考えていきたいと思っています。

の始まりに過ぎないのだと思います。また、大会二日目に参加した相談・支援分科会においては、障害のある方々の自己決定について考え、グループで意見を交わしました。「私たち抜きに私たちのことを決めないで」という有名な言葉があるように、障害の有無にかかわらず誰もが自分のことは自分で決める権利があるということも条約では謳われています。どこに住むか、誰と何をするかなど、日々

鈴木由里さんはあんず班に所属しています。二〇〇五年に入所、はじめはしろくま班で下請けの仕事を行っていました。数年後、新しい班を立ち上げようと模索し始めたところで、しろくま班の中で試験的にお菓子作りの班が誕生し、由里さんはそのメンバーになりました。

当初は調理場の一角を借りて職員と利用者数名で週に数回、ボンデケージョ(ブラジルで作られている一口大の丸いパン)やワッフルを作っていました。職員をはじめみんなが初めての仕事だったので、試行錯誤の毎日でした。由里さんは生地をまぜたり、丸めたり、嫌がらず何でもお菓子の材料を手に取り積極的に行っていました。二〇一〇年あんず班が誕生しました。現在はメンバーが作るメインのお菓子「シフォンケーキ」を中心に手作りパン・マフィン・マドレーヌなど多様な商品を作っています。

朝の打ち合わせで職員が「ケーキをつくります」というと、由里



おもちゃ売り場



かばん売り場



こげら合唱団



開会前の行列



コダレンジャー

大勢のお客さんでにぎわいました -第14回 KODAIRA わいわいバザール-

KODAIRAわいわいバザール あさやけ作業所の会計報告

2018年10月12日現在

収入の部		支出の部	
寄付金	53,000	宣伝費	171,726
衣類コーナー	931,821	備品費	141,157
くつ	142,069	ガソリン代	17,474
かばん	277,053	要員弁当代など	77,572
ベビーおもちゃ	114,240	企画公演	10,000
雑貨・古本	393,632	役務費	82,580
本部模擬店	194,473	雑費	537,628
出店料他	52,090	未払い金	0
収入合計	2,158,378	支出合計	1,038,137
	差引収益		1,120,241



ポッチャ体験



健康チェック

ありがとうございました！

丸山 就平 (バザール実行委員長)

この度は、KODAIRA わいわいバザールにご来場、開催にご協力いただきありがとうございました。準備段階から雨が続き台風の接近も心配されましたが、当日は天気に恵まれ無事に開催することができました。

今年は、来場者数、ボランティアさん、参加団体、主催を合わせると、のべ3,000人にもおよぶイベントとなりました。私たちはこのバザールの開催により、障がいのある人々への理解を進めながら、より身近なものとしてみなさんに感じていただけるように願っています。

最後に、当日の運営の不備にもかかわらず、開催にあたってご協力いただきましたボランティアのみなさま、東京都立小平特別支援学校ならびに各団体のみなさまに、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



雑貨売り場



衣類売り場



古本

ともに生きる ともに創る ～夢ある未来へ京都から～ きょうされん第41回全国大会 in 京都に参加してきました！

9月21日～22日に行なわれた「きょうされん全国大会 in 京都」に参加してきました。大会テーマソング「みんないっしょ ずっといっしょ」の大合唱やきょうされん京都支部の仲間たちによるステージ企画などのオープニングセレモニーから始まり、基調報告「今なお続く“二重の不幸”憲法と障害者権利条約を社会のすみずみに」、次いで公開国際シンポジウム「世界の宝物 障害者権利条約を地域のすみずみに」が行なわれました。

シンポジウムでは次のようなことが報告及び議論されました。障害者権利条約は、成立当初、多くの政府から「既存の人権法は、障害者を含むすべての人に適応されているため、新しい法律など必要ない」と異議を唱えられていましたが、世界各地における障害者団体による粘り強い活動の結果、新しい条約にとって有利な方向へと流れが変わってきました。かつ「私たち抜きに 私たちのことを決めないで」という国際的な障害者運動のスローガンに反映されました。

大会は、約2000人の障害のある人をはじめ、ボランティアを含む総勢5500人の参加者で大きな成功を収めました。あさやけからは仲間・職員9名が参加してきました。



大会キャラクター「まいこ〜」と記念撮影

■参加者から

今回初めて参加しました。全国大会とは何をやるのだろうかと最初はおもいましたが、参加してみてあさやけ以外の作業所の歩みや利用者を知ることができました。障害についての研究や勉強会も重要ですが、全国から利用者や職員が集まって意見交換ができるこのような全国大会、とても貴重な経験になりました。自らの視野を広げるために、この経験をこれからの仕事に活かしていきたいです。

あさやけ風の作業所 田代芽生

会場に着いてすぐ、大勢の人と規模の大きさに圧倒されました。全国でこれだけの団体がきょうされんに加入し、様々な活動を行っていることを考えると、あらためて凄いことだと実感しました。二日間を通し、障害者権利条約について、また分科会では障害のある方が地域で暮らすこと、地域と繋がることについて、貴重な話を聞くことができました。自分が勉強不足であったと反省する面もありましたが、多くの学び、情報を得ることができました。今回の経験や学びは、今後更に深めていけたらと思います。

共同ホーム一步 鶴田 麦穂

第14回KODAIRAわいわいバザール協力団体・協力者

(順不同および敬称は略させていただきます)

- 後援団体
小平市 小平市社会福祉協議会
- 協賛団体
小平肢体不自由児者父母の会 小平手をつなぐ親の会
- 会場
東京都立小平特別支援学校
- 参加団体
ゆうやけ子どもクラブ父母会 のぞみ作業所 小平手をつなぐ親の会 おだまき工房 久米川共同作業所 整育園通所部ういず 重症心身障害児者を守る会 ひまわりばたけ 小平第二みどり作業所 サポートクラブあすなろの家 生活リハビリセンター六三四 小平市役所資源循環課 (パネル展示) 875Beans (はなこビーンズ) あしたば作業所 える・ばいん 澄水園 西都保健生協
あさやけ風の作業所 あさやけ作業所 あさやけ第二作業所 あさやけ作業所父母会 地域生活支援センターあさやけ あさやけ風の作業所父母会 あさやけ鷹の台作業所 サングリーン 共同ホーム一步父母会 CAZE CAFE
- おまつり広場、イベント関係
キラキラ人形劇団 (リズム工房) ブチ・マルカート 小平高校ダンス部 こげら合唱団 コダレンジャー ブルベアー ダンスクラブハビネス あさやけ鷹の台作業所メンバー 三ツ矢竹輝
- 備品関係
村田建設 小平福祉園 あかつき 多摩液化ガス 小平市資源循環課 のぞみ作業所 小平市文化スポーツ課 たいよう福祉センター (有)内山自動車工業 小平市中央公民館 小平市社会福祉協議会 小平元気村おがわ東 さやま園 サントリー<天然水のビール工場>東京・武蔵野ブルワリー
- ボランティア関係
小平・東村山・東大和共済会社会貢献活動部 社協こいだいらボランティアセンター NPO法人小平ハートピア 東都生活協同組合
- 駐車場・車両の借用
前原紙業 のぞみ作業所 集いの家 ほのぼの館 たいよう福祉センター 職業能力開発総合大学校 小平市立小川西保育園 緑成会病院
- ご協賛・ご寄付
有楽製菓株式会社 アート引越センター東大和店 山崎製パン (株) 武蔵野工場 (有)内山自動車工業 アート引越センター西東京店 第一屋製パン (株) 小平工場 (有)野村屋 若本忠興 小林正雄 坂田キミ子 関静江 伊藤芳徳 花房華子 小島時子 山口ミサオ

※その他ポスター掲示、当日のお手伝いなど多数の方々のご協力をいただきました。

ありがとうございました。



サングリーンからお知らせ

小平産ブルーベリージャム

今年の夏、ベンズファームでたくさんとれたブルーベリーを使ってジャムを作りました。「果実」と「グラニュー糖」のみで製造し、ブルーベリーの実がごろごろ入ったジャムです。フルーツソースに近い仕上がりがです。プレーンヨーグルトに添えてどうぞ♪

いつでも購入できますよ。

1個(195g)700円(税込)

印刷のことはあさやけ風の作業所とうたす班にご相談を！

- ・原稿入力・編集・印刷・製本
- ・自分史、詩集、短歌集、俳句集などの制作
- ・ポスター、年賀状、名刺の印刷

私達の仕事のモットー

- ①親切、ていねいの仕事で思い通りのイメージに近づけます。
- ②手書きの原稿でもOK
- ③少量でもOK(1冊から・1枚でも)



問合せ先/あさやけ風の作業所 小平市中島町3-8

tel: 042-349-2366 fax: 042-346-6609 e-mail: toutasu@asayake.or.jp

染めはんかち (栗、たんぽぽ、桜、茜、藍)



☆コダイラブランド☆ あさやけの染め

ガーゼ布のやわらかはんかちです。

綿100%
30×30cm
1枚 900円

あさやけ風の台作業所 042-346-2167 ブログ: <https://blogs.yahoo.co.jp/takanodaiasayake>

廃品回収のお知らせ

9月の廃品回収の回収量は14,630kgでした。内訳は新聞10,300kg、雑誌・ダンボール4,330kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて249,990円でした。

次回は11月17日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。